

1. 共分散構造分析の目的

- ・環境配慮行動の形成要因を明らかにし、尼崎市の環境施策立案に資することを目的とする。
- ・具体的には、環境配慮行動の実行までに「目標意図」の形成及び「行動意図」の形成の2段階を経ると仮定する「広瀬モデル」を基に尼崎市民の環境行動を仮定した上で、市民意識調査の結果について共分散構造分析を行う。

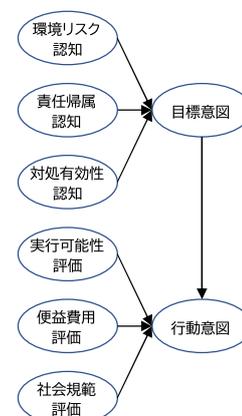


図 1 広瀬モデル

2. 方法

(1) データの処理

回答すべき項目が無回答となっているものの扱いは以下のように行った。

- ・回答すべき項目のうち、回答が8割に満たない回答者のデータはすべて削除
- ・回答すべき項目のうち、回答が8割以上の回答者のデータは有効としたうえで、無回答の項目は「3」の数値を代入

なお、「便益・費用評価」の選択肢が他の項目と並び順が逆順となっているため、「1」を「5」に、「2」を「4」に、「4」を「2」に、「5」を「1」に置換した。

(2) 分析方法

- ・共分散構造分析ソフト Amos VER.29.0 を用いて共分散構造分析を行う。
- ・設定したモデルの適合度には、以下を用いる。

X ² 乗適合度検定	有意確率が0.05以上であればモデルがデータと一致していると判断する。
IFI	0.90以上または0.95以上ならば当てはまりの良いモデルと判断する。
CFI	0～1までの値をとり、1に近いほど適合がよい。
RMSEA	0.1以下であれば当てはまりがよく、0.10以上は当てはまりが悪いと判断。0.05<RMSEA<0.10はグレーゾーン

AIC	<p>相対的なモデルの良さを表す指標</p> <p>モデル間の比較に適している。AIC の値が小さいほど真のモデルに近い良いモデルといえる。</p> <p>χ^2 検定や GFI によって複数のモデルを選択した後、AIC が最小のモデルを選択する。</p>
-----	--

3. 設問内容

- ・「行動意図」から実際の「行動」へのプロセスを環境問題に適用して検討した広瀬による環境配慮行動の2段階モデル（広瀬モデル）を基に設問を設定した。
- ・設問は、以下表のように環境分野ごとに設定した。

(3) 地球温暖化・気候変動

構成概念	設問
環境リスク認知 (その影響は深刻なものだと思う)	地球温暖化による気温の上昇について
	気候変動による自然災害(干ばつ・大雨・山火事など)の増加について
	熱中症・感染症などの健康被害の増加について
責任帰属認知 (自分自身の意識や行動にも責任があると思う)	地球温暖化による気温の上昇について
	気候変動による自然災害(干ばつ・大雨・山火事など)の増加について
	熱中症・感染症などの健康被害の増加について
対処有効性認知 (自分自身の意識や行動が解決につながると思う)	地球温暖化による気温の上昇について
	気候変動による自然災害(干ばつ・大雨・山火事など)の増加について
	熱中症・感染症などの健康被害の増加について
実行可能性評価 (行動するための知識や情報がある)	省エネ家電などの地球温暖化に配慮した製品の購入やサービスの利用について
	こまめな消灯など無理のない範囲での省エネ行動について
	ハザードマップの確認などの自然災害への備えについて
便益・費用評価 (行動する際に不便があったり、費用面での負担がある)	省エネ家電などの地球温暖化に配慮した製品の購入やサービスの利用について
	こまめな消灯など無理のない範囲での省エネ行動について
	ハザードマップの確認などの自然災害への備えについて
社会規範評価 (取り組まないと後ろめたさを感じる)	省エネ家電などの地球温暖化に配慮した製品の購入やサービスの利用について
	こまめな消灯など無理のない範囲での省エネ行動について
	ハザードマップの確認などの自然災害への備えについて
目標意図 (自分自身も何らかの対策を行う必要があると思う)	地球温暖化による気温の上昇について
	気候変動による自然災害(干ばつ・大雨・山火事など)の増加について
	熱中症・感染症などの健康被害の増加について
行動意図 (取り組みたいと思う)	省エネ家電などの地球温暖化に配慮した製品の購入やサービスの利用について
	こまめな消灯など無理のない範囲での省エネ行動について
	ハザードマップの確認などの自然災害への備えについて

(4) 資源・ごみ

構成概念	設問
環境リスク認知 (その影響は深刻なものだと思う)	大量生産・大量消費による資源の枯渇について
	プラスチックごみの海洋への流出について
	最終処分場(ごみの埋立地)の容量の限界について
責任帰属認知 (自分自身の意識や行動にも責任があると思う)	大量生産・大量消費による資源の枯渇について
	プラスチックごみの海洋への流出について
	最終処分場(ごみの埋立地)の容量の限界について
対処有効性認知 (自分自身の意識や行動が解決につながると思う)	大量生産・大量消費による資源の枯渇について
	プラスチックごみの海洋への流出について
	最終処分場(ごみの埋立地)の容量の限界について
実行可能性評価 (行動するための知識や情報がある)	詰替用商品や簡易包装商品などの省資源化に配慮した製品の購入について
	紙資源やペットボトルなどの分別・リサイクルについて
	地域の清掃活動への参加について
便益・費用評価 (行動する際に不便があったり、費用面での負担がある)	詰替用商品や簡易包装商品などの省資源化に配慮した製品の購入について
	紙資源やペットボトルなどの分別・リサイクルについて
	地域の清掃活動への参加について
社会規範評価 (取り組まないと後ろめたさを感じる)	詰替用商品や簡易包装商品などの省資源化に配慮した製品の購入について
	紙資源やペットボトルなどの分別・リサイクルについて
	地域の清掃活動への参加について
目標意図 (自分自身も何らかの対策を行う必要があると思う)	大量生産・大量消費による資源の枯渇について
	プラスチックごみの海洋への流出について
	最終処分場(ごみの埋立地)の容量の限界について
行動意図 (取り組みたいと思う)	詰替用商品や簡易包装商品などの省資源化に配慮した製品の購入について
	紙資源やペットボトルなどの分別・リサイクルについて
	地域の清掃活動への参加について

(5) 公害・生活環境

構成概念	設問
環境リスク認知 (その影響は深刻なものだと思う)	汚染物質の流出による大気・海洋・土壌などの汚染について
	環境汚染による健康被害について
	大気汚染・騒音・振動・悪臭などによる生活環境の悪化について
責任帰属認知 (自分自身の意識や行動にも責任があると思う)	汚染物質の流出による大気・海洋・土壌などの汚染について
	環境汚染による健康被害について
	大気汚染・騒音・振動・悪臭などによる生活環境の悪化について
対処有効性認知 (自分自身の意識や行動が解決につながると思う)	汚染物質の流出による大気・海洋・土壌などの汚染について
	環境汚染による健康被害について
	大気汚染・騒音・振動・悪臭などによる生活環境の悪化について
実行可能性評価 (行動するための知識や情報がある)	エコマークのついた商品などの環境負荷の少ない製品の購入について
	油や調理くず、洗剤などをできるだけ生活排水に流さないことについて
	尼崎市の公害の歴史について学び、伝えていくことについて
便益・費用評価 (行動する際に不便があったり、費用面での負担がある)	エコマークのついた商品などの環境負荷の少ない製品の購入について
	油や調理くず、洗剤などをできるだけ生活排水に流さないことについて
	尼崎市の公害の歴史について学び、伝えていくことについて
社会規範評価 (取り組まないと後ろめたさを感じる)	エコマークのついた商品などの環境負荷の少ない製品の購入について
	油や調理くず、洗剤などをできるだけ生活排水に流さないことについて
	尼崎市の公害の歴史について学び、伝えていくことについて
目標意図 (自分自身も何らかの対策を行う必要があると思う)	汚染物質の流出による大気・海洋・土壌などの汚染について
	環境汚染による健康被害について
	大気汚染・騒音・振動・悪臭などによる生活環境の悪化について
行動意図	エコマークのついた商品などの環境負荷の少ない製品の購入について

(取り組みたいと思う)	油や調理くず、洗剤などをできるだけ生活排水に流さないことについて
	尼崎市の公害の歴史について学び、伝えていくことについて

(6) 生態系・生物多様性

構成概念	設問
環境リスク認知 (その影響は深刻なものだと思う)	動植物の乱獲や熱帯雨林の開発などによる自然環境の破壊について
	野生生物の個体数の減少や種の絶滅について
	農林水産物など自然からの恩恵を受けられなくなることについて
責任帰属認知 (自分自身の意識や行動にも責任があると思う)	動植物の乱獲や熱帯雨林の開発などによる自然環境の破壊について
	野生生物の個体数の減少や種の絶滅について
	農林水産物など自然からの恩恵を受けられなくなることについて
対処有効性認知 (自分自身の意識や行動が解決につながると思う)	動植物の乱獲や熱帯雨林の開発などによる自然環境の破壊について
	野生生物の個体数の減少や種の絶滅について
	農林水産物など自然からの恩恵を受けられなくなることについて
実行可能性評価 (行動するための知識や情報がある)	地元野菜やオーガニック商品など生物多様性に配慮した製品の購入について
	ガーデニングなど身近な緑を増やすことについて
	自然や生き物の保全活動や観察会への参加について
便益・費用評価 (行動する際に不便があったり、費用面での負担がある)	地元野菜やオーガニック商品など生物多様性に配慮した製品の購入について
	ガーデニングなど身近な緑を増やすことについて
	自然や生き物の保全活動や観察会への参加について
社会規範評価 (取り組みないと後ろめたさを感じる)	地元野菜やオーガニック商品など生物多様性に配慮した製品の購入について
	ガーデニングなど身近な緑を増やすことについて
	自然や生き物の保全活動や観察会への参加について
目標意図 (自分自身も何らかの対策を行う必要があると思う)	動植物の乱獲や熱帯雨林の開発などによる自然環境の破壊について
	野生生物の個体数の減少や種の絶滅について
	農林水産物など自然からの恩恵を受けられなくなることについて
行動意図 (取り組みたいと思う)	地元野菜やオーガニック商品など生物多様性に配慮した製品の購入について
	ガーデニングなど身近な緑を増やすことについて
	自然や生き物の保全活動や観察会への参加について

※「広瀬モデル」

- ・広瀬モデルの第1段階では、環境問題についての認知（環境リスク認知、責任帰属認知、対処有効性認知）から環境を配慮した「目標意図」が形成され、続く第2段階では、環境配慮行動の評価（実行可能性評価、便益・費用評価、社会規範評価）から環境配慮的な「行動意図」が形成されるという、環境配慮的行動と規定因に関する要因連関モデルである。
- ・広瀬モデルでは、3つの認知（環境リスク、責任帰属、対処有効性）により環境にやさしい態度を形成した場合でも、必ずしも環境にやさしい「行動意図」が形成されるわけではないとする。自らの技能を鑑みた実行可能性評価、行動に伴う費用対効果を考えた便益・費用評価、周囲からの期待を考慮した社会規範評価の3つの評価が影響し、「行動意図」が形成されるとする。

4. 結果

(1) 地球環境

□モデル全体の評価

- ・CMIN (χ 二乗検定)、IFI、CFI、RMSEA の値から見て、当てはまりが良いモデルとは言えない。

CMIN

モデル	NPAR	CMIN	自由度	確率	CMIN/DF
モデル番号 1	77	2302.608	247	0.0000	9.322
飽和モデル	324	0	0		
独立モデル	48	5450.229	276	0	19.747

基準比較

モデル	NFI	RFI	IFI	TLI	CFI
	Delta1	rho1	Delta2	rho2	
モデル番号 1	0.578	0.528	0.605	0.556	0.603
飽和モデル	1		1		1
独立モデル	0	0	0	0	0

RMSEA

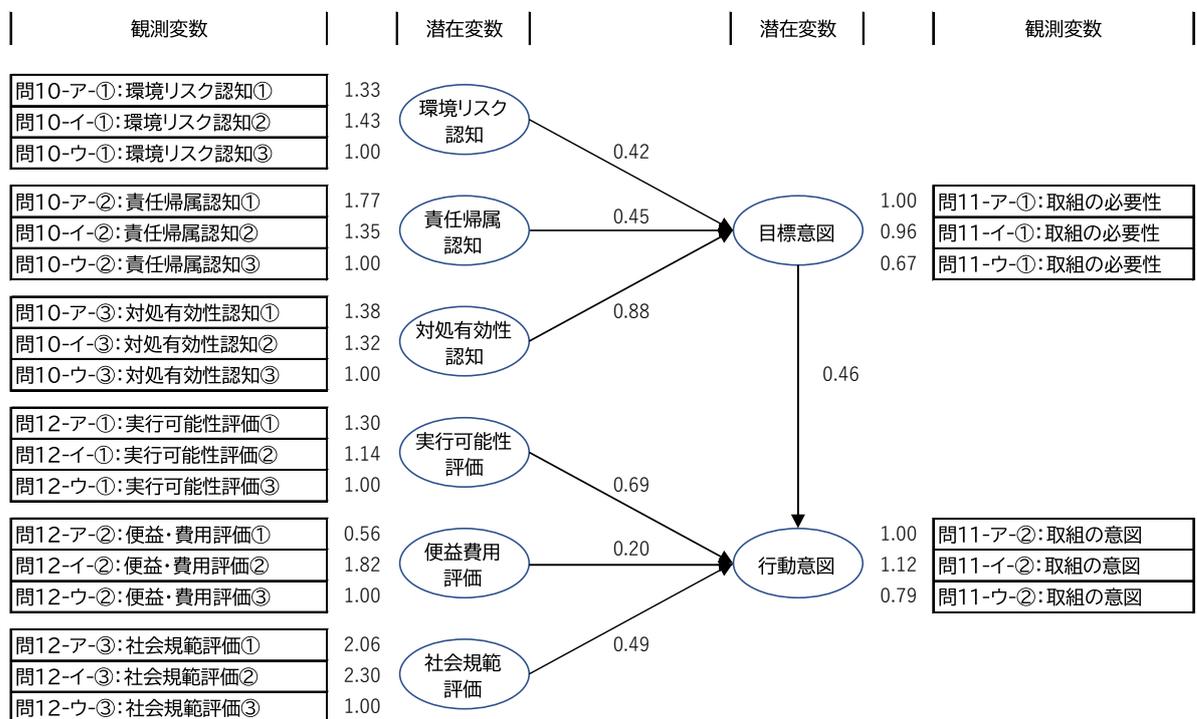
モデル	RMSEA	LO 90	HI 90	PCLOSE
モデル番号 1	0.141	0.135	0.146	0
独立モデル	0.211	0.206	0.216	0

AIC

モデル	AIC	BCC	BIC	CAIC
モデル番号 1	2456.608	2466.33		
飽和モデル	648	688.909		
独立モデル	5546.229	5552.29		

□モデルの部分評価（推定値）

- ・地球環境分野では、目標意図の形成に対して、「対処有効性認知」が「環境リスク認知」、「責任帰属認知」に比べて強く関わっていると考えられる。
- ・行動意図の形成には、「実行可能性評価」が強く関わっていると考えられる。
- ・これらから、地球環境問題解決のための環境意識の形成には、実行可能な行動メニューを提示し、その行動が地球環境問題の解決に有効であることを強く訴えることが有効と考えられる。



(2) 資源・ごみ

□モデル全体の評価

- ・CMIN (χ 二乗検定)、IFI、CFI、RMSEA の値から見て、当てはまりが良いモデルとは言えない。

CMIN

モデル	NPAR	CMIN	自由度	確率	CMIN/DF
モデル番号 1	77	3298.927	247	0	13.356
飽和モデル	324	0	0		
独立モデル	48	7495.967	276	0	27.159

基準比較

モデル	NFI	RFI	IFI	TLI	CFI
	Delta1	rho1	Delta2	rho2	
モデル番号 1	0.56	0.508	0.579	0.528	0.577
飽和モデル	1		1		1
独立モデル	0	0	0	0	0

RMSEA

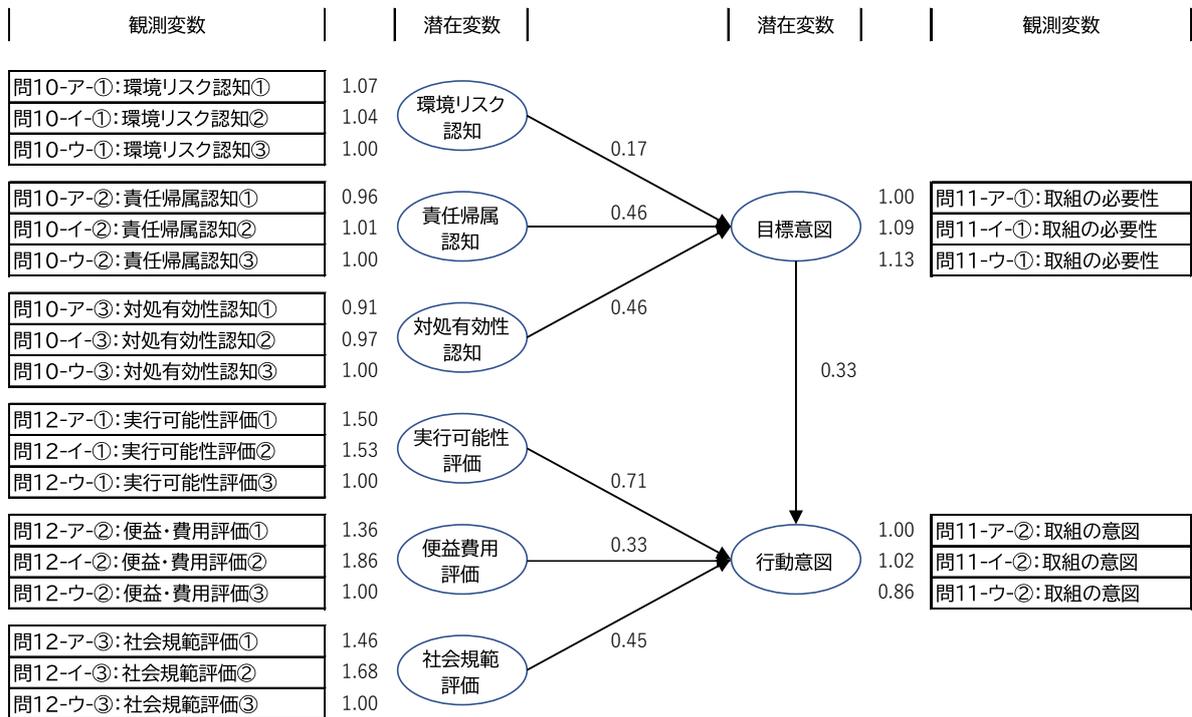
モデル	RMSEA	LO 90	HI 90	PCLOSE
モデル番号 1	0.171	0.166	0.177	0
独立モデル	0.249	0.244	0.254	0

AIC

モデル	AIC	BCC	BIC	CAIC
モデル番号 1	3452.927	3462.649		
飽和モデル	648	688.909		
独立モデル	7591.967	7598.027		

□モデルの部分評価（推定値）

- ・資源・ごみ分野では、目標意図の形成に対して、「責任帰属認知」や「対処有効性認知」が「環境リスク認知」に比べて強く関わっていると考えられる。
- ・行動意図の形成には、「実行可能性評価」が強く関わっていると考えられる。
- ・これらから、資源・ごみ問題の解決のための環境意識の形成には、一人ひとりに責任があることを明確に示して、実行可能な行動メニューを提示し、その行動が資源・ごみ問題の解決に有効であることを強く訴えることが有効と考えられる。



(3) 公害・生活環境

□モデル全体の評価

・CMIN (χ 二乗検定)、IFI、CFI、RMSEA の値から見て、当てはまりが良いモデルとは言えない。

CMIN

モデル	NPAR	CMIN	自由度	確率	CMIN/DF
モデル番号 1	77	3645.55	247	0	14.759
飽和モデル	324	0	0		
独立モデル	48	8774.185	276	0	31.791

基準比較

モデル	NFI	RFI	IFI	TLI	CFI
	Delta1	rho1	Delta2	rho2	
モデル番号 1	0.585	0.536	0.601	0.553	0.6
飽和モデル	1		1		1
独立モデル	0	0	0	0	0

RMSEA

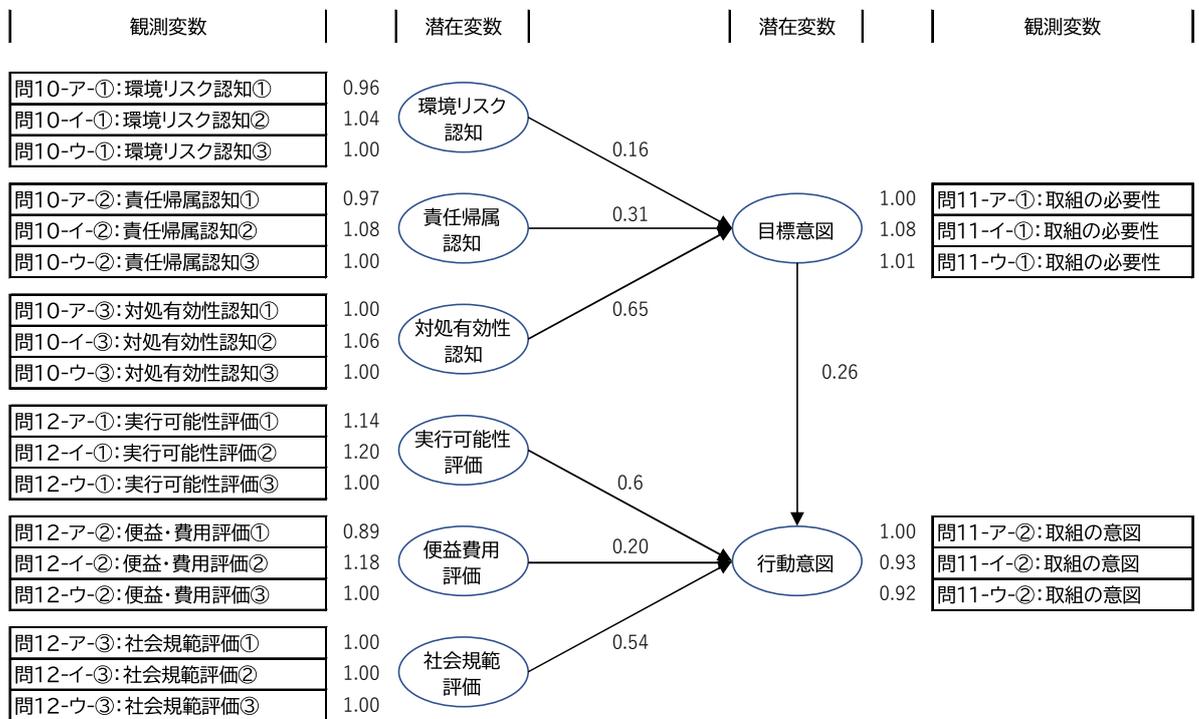
モデル	RMSEA	LO 90	HI 90	PCLOSE
モデル番号 1	0.181	0.176	0.186	0
独立モデル	0.27	0.266	0.275	0

AIC

モデル	AIC	BCC	BIC	CAIC
モデル番号 1	3799.55	3809.273		
飽和モデル	648	688.909		
独立モデル	8870.185	8876.246		

□モデルの部分評価（推定値）

- ・公害・生活環境分野では、目標意図の形成に対して、「対処有効性認知」が「環境リスク認知」、「責任帰属認知」に比べて強く関わっていると考えられる。
- ・行動意図の形成には、「実行可能性評価」、「社会規範評価」が強く関わっていると考えられる。
- ・これらから、公害・生活環境問題解決のための環境意識の形成には、実行可能な行動メニューを提示し、その行動が公害・生活環境問題の解決に有効であることを強く訴えることや、取組みの事例紹介などによって多くの人が行動していることを示していくことが有効と考えられる。



(4) 生態系・生物多様性

・CMIN (χ 二乗検定)、IFI、CFI、RMSEA の値から見て、当てはまりが良いモデルとは言えない。

CMIN

モデル	NPAR	CMIN	自由度	確率	CMIN/DF
モデル番号 1	77	3862.529	247	0	15.638
飽和モデル	324	0	0		
独立モデル	48	9245.368	276	0	33.498

基準比較

モデル	NFI Delta1	RFI rho1	IFI Delta2	TLI rho2	CFI
モデル番号 1	0.582	0.533	0.598	0.55	0.597
飽和モデル	1		1		1
独立モデル	0	0	0	0	0

RMSEA

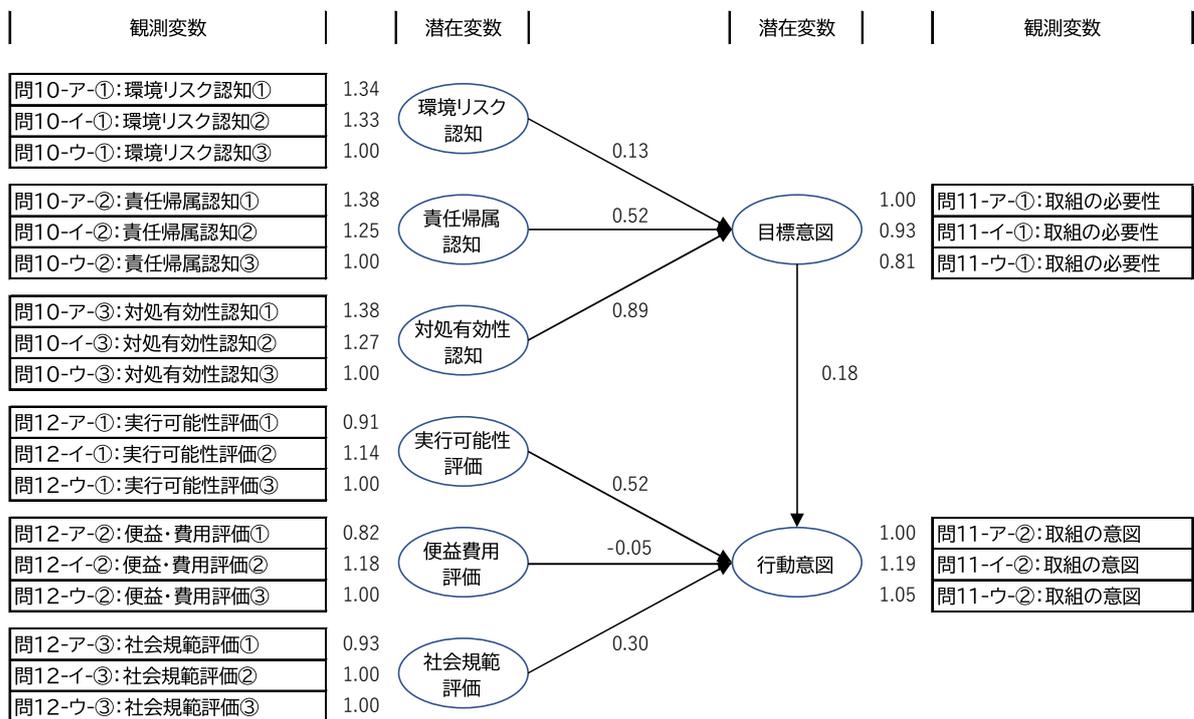
モデル	RMSEA	LO 90	HI 90	PCLOSE
モデル番号 1	0.187	0.182	0.192	0
独立モデル	0.278	0.273	0.283	0

AIC

モデル	AIC	BCC	BIC	CAIC
モデル番号 1	4016.529	4026.276		
飽和モデル	648	689.013		
独立モデル	9341.368	9347.444		

□モデルの部分評価（推定値）

- ・生態系・生物多様性分野では、目標意図の形成に対して、「対処有効性認知」が「環境リスク認知」、「責任帰属認知」に比べて強く関わっていると考えられる。
- ・行動意図の形成には、「実行可能性評価」が強く関わっていると考えられる。
- ・これらから、生態系・生物多様性に関わる環境問題解決のための環境意識の形成には、実行可能な行動メニューを提示し、その行動が生態系・生物多様性の維持向上に有効であることを強く訴えることが有効と考えられる。



5. 共分散構造分析結果一覧

(1) 地球環境

			推定値	標準誤差	検定統計量	確率	ラベル
目標意図	<---	環境リスク認知	0.422	0.061	6.897	***	
目標意図	<---	対処有効性認知	0.878	0.079	11.094	***	
目標意図	<---	責任帰属認知	0.45	0.061	7.331	***	
行動意図	<---	社会規範評価	0.486	0.083	5.833	***	
行動意図	<---	便益費用評価	0.198	0.052	3.8	***	
行動意図	<---	実行可能性評価	0.687	0.082	8.4	***	
行動意図	<---	目標意図	0.456	0.051	8.978	***	
リスク認知3	<---	環境リスク認知	1				
リスク認知2	<---	環境リスク認知	1.427	0.138	10.346	***	
リスク認知1	<---	環境リスク認知	1.332	0.127	10.459	***	
責任帰属認知3	<---	責任帰属認知	1				
責任帰属認知2	<---	責任帰属認知	1.354	0.147	9.23	***	
責任帰属認知1	<---	責任帰属認知	1.773	0.197	8.993	***	
対処有効性認知3	<---	対処有効性認知	1				
対処有効性認知2	<---	対処有効性認知	1.322	0.121	10.966	***	
対処有効性認知1	<---	対処有効性認知	1.383	0.119	11.616	***	
実行可能性評価3	<---	実行可能性評価	1				
実行可能性評価2	<---	実行可能性評価	1.137	0.124	9.172	***	
実行可能性評価1	<---	実行可能性評価	1.3	0.141	9.186	***	
便益費用評価3	<---	便益費用評価	1				
便益費用評価2	<---	便益費用評価	1.817	0.389	4.671	***	
便益費用評価1	<---	便益費用評価	0.562	0.107	5.27	***	
社会規範評価3	<---	社会規範評価	1				
社会規範評価2	<---	社会規範評価	2.304	0.284	8.106	***	
社会規範評価1	<---	社会規範評価	2.063	0.252	8.188	***	
目標意図1	<---	目標意図	1				
目標意図2	<---	目標意図	0.958	0.075	12.825	***	
目標意図3	<---	目標意図	0.674	0.072	9.337	***	
行動意図1	<---	行動意図	1				
行動意図2	<---	行動意図	1.116	0.097	11.479	***	
行動意図3	<---	行動意図	0.788	0.092	8.592	***	

(2) 資源・ごみ

			推定値	標準誤差	検定統計量	確率	ラベル
目標意図	<---	環境リスク認知	0.167	0.035	4.83	***	
目標意図	<---	対処有効性認知	0.458	0.036	12.758	***	
目標意図	<---	責任帰属認知	0.457	0.037	12.434	***	
行動意図	<---	社会規範評価	0.448	0.059	7.543	***	
行動意図	<---	便益費用評価	0.326	0.058	5.663	***	
行動意図	<---	実行可能性評価	0.705	0.095	7.388	***	
行動意図	<---	目標意図	0.329	0.052	6.347	***	
リスク認知3	<---	環境リスク認知	1				
リスク認知2	<---	環境リスク認知	1.044	0.083	12.6	***	
リスク認知1	<---	環境リスク認知	1.072	0.085	12.594	***	
責任帰属認知3	<---	責任帰属認知	1				
責任帰属認知2	<---	責任帰属認知	1.014	0.063	16.14	***	
責任帰属認知1	<---	責任帰属認知	0.961	0.059	16.288	***	
対処有効性認知3	<---	対処有効性認知	1				
対処有効性認知2	<---	対処有効性認知	0.972	0.055	17.547	***	
対処有効性認知1	<---	対処有効性認知	0.906	0.055	16.539	***	
実行可能性評価3	<---	実行可能性評価	1				
実行可能性評価2	<---	実行可能性評価	1.525	0.174	8.744	***	
実行可能性評価1	<---	実行可能性評価	1.497	0.172	8.713	***	
便益費用評価3	<---	便益費用評価	1				
便益費用評価2	<---	便益費用評価	1.864	0.226	8.24	***	
便益費用評価1	<---	便益費用評価	1.364	0.155	8.789	***	
社会規範評価3	<---	社会規範評価	1				
社会規範評価2	<---	社会規範評価	1.682	0.155	10.825	***	
社会規範評価1	<---	社会規範評価	1.464	0.135	10.828	***	
目標意図1	<---	目標意図	1				
目標意図2	<---	目標意図	1.093	0.089	12.238	***	
目標意図3	<---	目標意図	1.133	0.082	13.746	***	
行動意図1	<---	行動意図	1				
行動意図2	<---	行動意図	1.025	0.097	10.57	***	
行動意図3	<---	行動意図	0.862	0.108	7.962	***	

(3) 公害・生活環境

			推定値	標準誤差	検定統計量	確率	ラベル
目標意図	<---	環境リスク認知	0.165	0.027	6.071	***	
目標意図	<---	対処有効性認知	0.649	0.037	17.573	***	
目標意図	<---	責任帰属認知	0.308	0.025	12.137	***	
行動意図	<---	社会規範評価	0.542	0.054	10.089	***	
行動意図	<---	便益費用評価	0.197	0.044	4.524	***	
行動意図	<---	実行可能性評価	0.6	0.071	8.424	***	
行動意図	<---	目標意図	0.258	0.046	5.659	***	
リスク認知3	<---	環境リスク認知	1				
リスク認知2	<---	環境リスク認知	1.042	0.071	14.602	***	
リスク認知1	<---	環境リスク認知	0.959	0.067	14.399	***	
責任帰属認知3	<---	責任帰属認知	1				
責任帰属認知2	<---	責任帰属認知	1.076	0.054	20.072	***	
責任帰属認知1	<---	責任帰属認知	0.969	0.053	18.121	***	
対処有効性認知3	<---	対処有効性認知	1				
対処有効性認知2	<---	対処有効性認知	1.055	0.044	23.723	***	
対処有効性認知1	<---	対処有効性認知	0.996	0.046	21.571	***	
実行可能性評価3	<---	実行可能性評価	1				
実行可能性評価2	<---	実行可能性評価	1.195	0.121	9.916	***	
実行可能性評価1	<---	実行可能性評価	1.137	0.117	9.755	***	
便益費用評価3	<---	便益費用評価	1				
便益費用評価2	<---	便益費用評価	1.178	0.112	10.536	***	
便益費用評価1	<---	便益費用評価	0.891	0.087	10.195	***	
社会規範評価3	<---	社会規範評価	1				
社会規範評価2	<---	社会規範評価	1.005	0.084	11.924	***	
社会規範評価1	<---	社会規範評価	1.001	0.077	13.036	***	
目標意図1	<---	目標意図	1				
目標意図2	<---	目標意図	1.083	0.057	19.091	***	
目標意図3	<---	目標意図	1.009	0.062	16.381	***	
行動意図1	<---	行動意図	1				
行動意図2	<---	行動意図	0.929	0.088	10.597	***	
行動意図3	<---	行動意図	0.917	0.089	10.289	***	

(4) 生態系・生物多様性

			推定値	標準誤差	検定統計量	確率	ラベル
目標意図	<---	環境リスク認知	0.129	0.042	3.046	0.002	
目標意図	<---	対処有効性認知	0.894	0.051	17.386	***	
目標意図	<---	責任帰属認知	0.515	0.036	14.244	***	
行動意図	<---	社会規範評価	0.3	0.037	8.026	***	
行動意図	<---	便益費用評価	-0.053	0.033	-1.638	0.101	
行動意図	<---	実行可能性評価	0.522	0.052	10.016	***	
行動意図	<---	目標意図	0.177	0.034	5.251	***	
リスク認知3	<---	環境リスク認知	1				
リスク認知2	<---	環境リスク認知	1.329	0.117	11.312	***	
リスク認知1	<---	環境リスク認知	1.337	0.12	11.166	***	
責任帰属認知3	<---	責任帰属認知	1				
責任帰属認知2	<---	責任帰属認知	1.253	0.073	17.074	***	
責任帰属認知1	<---	責任帰属認知	1.383	0.076	18.232	***	
対処有効性認知3	<---	対処有効性認知	1				
対処有効性認知2	<---	対処有効性認知	1.272	0.073	17.337	***	
対処有効性認知1	<---	対処有効性認知	1.377	0.074	18.534	***	
実行可能性評価3	<---	実行可能性評価	1				
実行可能性評価2	<---	実行可能性評価	1.144	0.075	15.335	***	
実行可能性評価1	<---	実行可能性評価	0.915	0.067	13.659	***	
便益費用評価3	<---	便益費用評価	1				
便益費用評価2	<---	便益費用評価	1.183	0.107	11.028	***	
便益費用評価1	<---	便益費用評価	0.825	0.078	10.548	***	
社会規範評価3	<---	社会規範評価	1				
社会規範評価2	<---	社会規範評価	1.002	0.055	18.061	***	
社会規範評価1	<---	社会規範評価	0.929	0.053	17.511	***	
目標意図1	<---	目標意図	1				
目標意図2	<---	目標意図	0.933	0.045	20.802	***	
目標意図3	<---	目標意図	0.812	0.047	17.31	***	
行動意図1	<---	行動意図	1				
行動意図2	<---	行動意図	1.195	0.127	9.435	***	
行動意図3	<---	行動意図	1.052	0.116	9.031	***	